

2021年に実施した広報文化行事

第13回アルジェ国際マンガフェスティバルでの講演会及びアトリエの開催

12月25日(土)



12月25日、第13回アルジェ国際マンガフェスティバルにおいて、マンガに関する講演会及びアトリエを開催しました。日本からの講師(青柳悦子先生、山本美希先生、横井三歩先生、たまきちひろ先生、真崎春望先生)はオンラインにて、アルジェ国立高等美術学校の学生たちは対面にて参加しました。

アルジェ第2大学への大使訪問

11月25日(木)



11月25日、河野大使はアルジェ第2大学を訪問し、サイド・ブマイザ学長と会談した他、語学集中学習センターへの日本語教材の寄贈、及び日本語学習者たちとの対談を行いました。

国費留学生の送り出し(2)

10月20日(水)



河野大使は、2021年度の国費留学生が新たに日本へ出発する機会を捉え、今月「研究留学生」として京都へ出発する2名を公邸に招きました。会食では、大使から2名の学生に対して、学業が充実し実り多き滞在となるようにとの激励の言葉が述べられました。また大使は、彼女たちが日本とアルジェリアの架け橋となることを願う、とも述べました。

河野大使のセブガク・青年・スポーツ大臣との面会

7月12日(月)



7月12日、河野大使は東京オリンピック派遣選手団壮行会の機会に、セブガク・青年・スポーツ大臣と面会し、アルジェリア代表団のオリンピックでの成功を祈る旨伝えました。また、1964年東京オリンピックに、独立国家アルジェリアとして初めてのオリンピックに唯一の選手として出場したモハメド・ヤマニ氏とも面会しました。

第 15 回日本国際漫画賞の作品応募期限の延長

7月6日(火)

第 15 回日本国際漫画賞の作品応募期限が 7 月 15 日まで延長されました。デジタル版での作品の提出をご希望の方は、次のアドレスまでメールをお送りください：
culture@al.mofa.go.jp。

応募概要については、次のリンクを参照してください：<https://www.manga-award.mofa.go.jp/application/15/index.html>

2022 年度日本万国博覧会記念基金助成事業の募集

7月1日(木)

関西・大阪 21 世紀協会が「日本万国博覧会記念基金助成事業」の 2022 年度事業募集を開始しました。

1970 年の「日本万国博覧会開催の意図」の趣旨に沿った国際相互理解促進に資する活動、国際文化交流事業、国際親善事業、教育・学術に関する国際的な活動が助成対象となります。

応募期間は 2021 年 9 月 1 日から 9 月 30 日まで、関西・大阪 21 世紀協会に応募書類を国際郵便で送る必要があります。

詳しい募集要項や応募書類のダウンロードは[こちら](#)をご確認ください。

国費留学生の送り出し

6月10日(木)



河野大使は、国費留学生2名(学部生1名及び高等専門学校生1名)を渡航前に公邸に招き、日本での滞在と学習が実り多きものとなるよう激励の言葉を贈りました。留学生からは、文部科学省の奨学金に対する謝意と共に留学に向けての抱負が述べられ、両名は10日、無事日本に到着しました。

アルジェリア外務省外交国際関係研究所(IDRI)への日本図書の寄贈

3月21日(日)



3月21日、河野駐アルジェリア大使はアルジェリア外務省外交国際関係研究所(IDRI)のアミナ・メドゥア所長を訪問し、同研究所内図書館に対し、日本財団の2019年度「現代日本理解促進のための図書寄贈事業」によって寄贈された計56冊の図書の引渡を行いました。